

# 人生の道からの考え

Juha Mäkelä (ユハ・メケラ)

私は1968年(フィンランド・ヘルシンキ)シアター・スクール(現TEAK、演劇専門学校=日本の単科の演劇大学に相当)を卒業した。当時、ヨーロッパをはじめ世界は混乱と騒動の最中だった。戦争はベトナムに飛び火し、若い世代はパリやベルリンにふけり、ポップ・ミュージックはロンドンに産声を発した。そんな時代の中で、ソビエト連邦に隣接する小国フィンランドは、相関的な平和—ある期間の平和関係—を保っていた。第二次世界大戦後世代に属する私は演劇の力や救いを武器に、世界に踏み出す準備と、世界を変える準備と、世界をより良き場所にする準備をしていた。演劇学校以前の私は、自分の飢餓感を満たすため、自転車配達員、漁師、フィンランドから南アメリカへ渡る少年船員、テレビのステージ・マネージャー、建設労働者、大型トラック運送業など、様々な仕事に従事した。また私は演劇学校以前の1年間、フィンランド海兵隊に従軍し、自己の生活と演劇の間を彷徨していた。

私はしばしば演劇と、予測せぬ事態が起こる旅とを比較してみる。どちらも浮き沈みがあり、良い時と悪い時がある。地図(台本)と、直観力や想像力というコンパス(羅針盤)を使って、君はどちらの道を選択するのか? 小径に行くか過ぎるかを決めなければならない交差点に差し掛かった時は、最も困難を極める。時には何もかもがあまりに劇的で、君は周囲を見る時間すらない時もあるだろう。自分に何ができるのか? 自分は何をなすべきか? を問うた時、私自身は、自分にあまり多くの答えを与えないようにしている。演劇は、宇宙の征服者から倉庫のゴミ、ゴミ収集人から潜水艦の艦長まで、草原の人参から納屋の牛まで、何であろうと全てを内包している。私は、世界とその多くは、どんどん奇異な方向へ進んでいるように思う。世界がより奇怪になってきている中で、サミュエル・ベケットやウジェーヌ・イヨネスコによる演劇、つまり不条理としての独創的な考え方は、今、現実味を帯びてきている。私の考えでは、劇芸術は人生の残酷と無上の喜びや至福を示すものでなければならない。観客も演者も同様に、美と醜、思考の覚醒と刺激などを享受しなければならない。つまり、私は問いたいのだ。私たちは奇怪な時代に生きているのか、そうでないのか?

## Schedule

2月4日(月) 19:00~22:00

講義「演ずる」とは何か?

ワークショップのためのイントロダクション(レクチャー)

最初のミーティングとWS紹介。

◎講師/ユハ・メケラ ◎司会・進行/山口 茜

◎講師アシスタント・解説/鈴木 明

2月5日(火) 19:00~22:00

ワークショップ「カレワラの紹介と、即興(ある課題について)」

2月6日(水) 19:00~22:00

ワークショップ「発声エクササイズとテクニク・カレワラ/森と動物」

2月7日(木) 19:00~22:00

ワークショップ「マジカル“Ifもし”—もしこのような条件だったら—と、指定された状態。」カレワラのシーンから。

2月8日(金) 19:00~22:00

ワークショップ「ある記憶からの感情(喜怒哀楽)と、方法論補足(=テクニクの補足・補充)」カレワラのシーンから。

2月9日(土) 13:00~18:00

ワークショップの総仕上げ

「役者の適応力としてのテクニクと、その他の要素

= 感覚、意思そして感情」カレワラのシーンから

2月10日(日) 13:00~18:00

13:00~17:00 ワークショップの総仕上げ

「リハーサルに先行するもの(将来あるであろうリハーサルに先駆けて)」

17:00~18:00 ワークショップ成果発表会

「カレワラ・デモ・パフォーマンス」

(成果発表会見学費 500円)

19:00~21:00 交流会

## 参加費

●ワークショップ 7日間連続受講者 >> 3500円  
1回ごとのスポット参加料金 >> 700円

●発表会参観料金 >> 500円

※毎回開始後15分間ウォーミング・アップがあります。動きやすい服装を御用意下さい。

## お申込

氏名、年齢、性別、住所、電話番号、メールアドレス、申込内容を明記の上、下記日本演出者協会関西ブロック「フィンランド特集係」宛てへメールにてお申し込み下さい。

〈お申込み・お問い合わせ〉日本演出者協会関西ブロック

メール: kansaiblock@yahoo.co.jp

☎080-4025-2202「フィンランド特集係」(担当: 木嶋)

## 「国際演劇交流セミナー」とは?

1990年代より、近隣の韓国、中国の演劇人との交流、さらには東アジアの国々と演劇交流をかさね、1999年からは文化庁による本格助成の下、通年で開催するようになり、世界各国の演劇人を講師として、ワークショップ、レクチャー、シンポジウム、リーディング等を開催しています。これまでに、アジア、ヨーロッパ各国より多くの演劇人を招聘してきました。今後も「世界の演劇人との交流」、ひいては「国際的視野を持つ日本の演出家、及び劇作家、俳優の育成」を目的に、様々なセミナーを実施致します。

【国際部】篠本賢一・青井陽治・鶴山仁・貝山武久・坂手洋二・堀江ひろゆき・松本祐子・家田淳・金田海鶴・黒川逸朗・小林拓生・佐々木治己・左藤慶・中野志朗・長谷川直輝  
林英樹・洪明花・前嶋のの・松森望宏・森井睦・島守辰明・全リンド・田中孝弥・榎瀬美幸・佐久間広一郎・ほりみか・本島勲・伊藤み弥 【関西ブロック役員】菊川徳之助・木嶋茂雄  
深津篤史・田中孝弥・井之上淳・堀江ひろゆき・森本景文・今泉おさむ・木田昌秀・坂手日登美・金子順子・山本つづみ・椋平淳・笠井友仁・山口浩章・中嶋悠紀子